

# 留学報告書

記入日: 2017年9月21日



所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部国際日本学科
留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: カリフォルニア大学バークレー校 現地言語: University of California, Berkeley
留学期間	2017年5月～2017年8月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2017年8月18日
明治大学卒業予定年	2019年3月
<b>留学先大学について</b>	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:      2学期:      3学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	40, 173
創立年	1868

留学費用項目	現地通貨 (USドル)	円	備考
授業料	6, 500	650, 000円	
宿舍費	5, 000	500, 000円	
食費	1, 000	100, 000円	
図書費	300	30, 000円	
学用品費	100	10, 000円	
教養娯楽費	0	0円	
被服費	500	50, 000円	
医療費	0	0円	
保険費		25, 000円	形態: 学校指定海外旅行保険
渡航旅費	2, 500	250, 000円	
雑費	100	100, 000円	
その他	0	0円	
その他	0	0円	
その他	0	0円	
合計	16, 000	1, 600, 000円	

## 渡航関連

渡航経路: 日本航空

渡航費用

チケットの種類	エコノミー
往路	125,000 円
復路	125,000 円
合計	250,000 円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

地球の歩き方、H.I.S

## 滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舎など)

大学の宿舎

2) 部屋の形態

 個室 OR  相部屋(同居人数2)

3) 住居を探した方法:

留学先大学のホームページ

4) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

最初は、治安の悪い地域(キャンパスの北側)で暮らしていたため、留学を開始してから 2 週間でキャンパスの南側に引っ越しました。これから UC バークレーに行かれる方がいたら、キャンパスの南側に住むことをおすすめします。また、食事付きの宿舎に住んだほうが良いと思います。

## 現地情報

1) 現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

 利用する機会がなかった  
 利用した:

2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

友達、家族

summer sessions office という summer session に参加する留学生専用のオフィスが大学から少し離れたところにありました。

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

ときどき現地の日本領事館から、危険な事件が起こるとメールで連絡が送られてきました。また、友達とも情報を共有していました。盗難等に巻き込まれることはありませんでした。

4) パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮と学校、建物内で wifi が使えましたが、道や建物の外では一切電波が入りませんでした。softbank のみ電波が入り、携帯が使えるみたいでした。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか? (例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

プリペイド方式のクレジットカードを使っていて、残高が少なくなるたびに日本にいる家族に連絡して、入金してもらっていました。また、同じカードで現金も引き出したため、たまに現金も使っていました。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)

渡航前にクレジットカードで支払いました。

## 卒業後の進路について

1) 進路
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
航空業界に就職したいと思っています。
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
私は、アメリカに渡航する際、うまくやっていけるか、ちゃんと生活できるかなど不安でいっぱいでしたが、航空券の手配をしてくださった JAL の方が「僕もアメリカに留学に行っていました。最初は不安だと思うけど、慣れてくれば大丈夫。きっと成長してかえってこれるから、安心していつてきてね。」と声をかけてくださり、とても感動したのを覚えています。また、アメリカ国内でも飛行機を利用することが数回あり、やはり客室乗務員やグランドスタッフはとても輝いて見えたので、より一層航空業界で働きたいという思いが強くなりました。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
10単位	<input checked="" type="checkbox"/> 9単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Marketing	マーケティング
科目設置学部・研究科	Haas school of business
履修期間	2017/05/21~2017/06/30
単位数	3
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に450分が3回
担当教授	Meir Karlinsky
授業内容	社会におけるマーケティングの役割や戦略についてスライドに基づいた講義を聞きました。6人グループを組んで、ケーススタディやプレゼンテーション、レポートの作成を行いました。
試験・課題など	試験は前半と後半に 1 回ずつあり、いずれもマークシート方式で、1 回目が 50 分で 25 問、2 回目が 120 分で 45 問だったと思います。グループで行うプレゼンテーションの準備やレポートの作成は、授業外の時間にみんなで集まって行いました。レポートは 3 つで、プレゼンテーションは毎回授業の初めにグループごとローテーションで行う

	ものと、最後にレポートに基づいたプレゼンテーションをする機会がありました。
感想を自由記入	この授業がアメリカで受ける最初の授業だったので、難しく、内容を理解するのに苦労しました。先生のスライドがわかりやすく、授業でわからないこともスライドや教科書を見れば書いてあるので、授業内容に関して大きく困ることはありませんでした。また、一緒にグループを組んだ現地生や留学生が助けてくれたので、優秀な学生と一緒に勉強できる良い機会になったと思います。
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Introduction to International Business	国際ビジネス入門
科目設置学部・研究科	Haas school of business
履修期間	2017/07/03~2017/08/11
単位数	3
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 450 分が 3 回
担当教授	Dan Himelstein
授業内容	スライドに基づいた講義を聞き、3 回 international business に関する課題が出るので、自分がやってきた課題について 10 人程度のグループで発表して、ディスカッションをしました。
試験・課題など	中間レポートと期末レポートの提出があり、この 2 つの配点が大きかったです。今回はアップルとコカ・コーラに関するレポートを書き、それぞれの CEO に自分なりの提案をするというものでした。そのほかにも 3 回レポートを出す機会がありましたが、出せば全員に 100 点がきました。
感想を自由記入	朝早い授業だったので、みんなで協力しあって出席していました。スライドを見ればほとんどの内容がわかるため、教科書はほぼ使いませんでした。授業のレベルが高いため、一見難しそうに思いますが、今回履修していた授業のなかで、もっとも履修しやすい授業でした。また、授業の内容が興味深く、おもしろかったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
World Peoples and Cultural Environments	世界の人々と文化的環境
科目設置学部・研究科	Geography
履修期間	2017/07/05~2017/08/11
単位数	3
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 450 分が 3 回
担当教授	Catherine Guimond
授業内容	毎回環境に関するリーディング課題が与えられ、そのリーディングに基づいた授業が講義とディスカッション両方を交えた形式で行われました。また、グループプレゼンテーションも毎週ありました。
試験・課題など	毎回のリーディングがあり、週に 1 回リーディングに関するレポートを提出しなければなりません。また、週に 1 回予告なしで小テストがありました。中間試験はなく、期末試験のみ筆記形式でありました。テストの中にはかなりの量のエッセイを書かなければならない問題もありました。グループプレゼンテーションは、1 人 1 回やりました。
感想を自由記入	毎回のリーディングの量が非常に多く、専門用語ばかりで内容も非常に難しかったため、朝の3時や4時まで起きていることがほとんどでした。毎回の課題に7時間、多いときで 10 時間くらいかかることもありました。本当に辛くて辞めたいと思うこともありましたが、先生がとても優しく、周りの履修生も明るくて楽しい人ばかりだったので、最後までやり抜くことができました。なかなか自分の意見が言えず、周りに助けられてばかりでしたが、無事に単位がもらえてよかったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
American Language and Culture: The Media	アメリカの言語と文化:メディア
科目設置学部・研究科	ESL
履修期間	2017/07/10~2017/07/28
単位数	1
本学での単位認定状況	0単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に300分が2回
担当教授	Michelle Sans
授業内容	英語を第2言語とする留学生向けの授業で、メディアに関する用語や内容を学びました。フィールドワークの機会があり、地下鉄に乗って美術館に行ったり、キャンパス周辺でインタビューしたりしました。また、全6回の授業のうち、2回プレゼンテーションをする機会がありました。
試験・課題など	試験は特になく、毎回TEDやYou Tubeなどでビデオを見て質問に答えるという課題がありました。プレゼンテーションの準備もグループで集まって行いました。
感想を自由記入	私以外全員中国からの留学生で、最初は不安もありましたが、履修している人みんながいい人で、楽しく授業を受けることができました。また、先生がとても優しく、いつも気にかけてくれて、とてもうれしかったです。また、フィールドワークもとても良い経験になりました。

留学に関するタイムチャート
---------------

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

2016年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	出願、選考
2017年 1月～3月	授業の履修登録、宿舍の手続き
4月～7月	航空券の手配、VISA 取得、荷造り 授業(session A の中間・期末試験、session D の中間試験)
8月～9月	授業(session D の期末試験) 帰国
10月～12月	
2018年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

## 留学体験記

留学しようと思った理由	私は、今までずっと英語を勉強してきましたが、自分の英語力がどれほど身についたのか、現地でも通用するのか確かめたくて留学しようと思いました。また、将来は日本だけでなく、海外でも働きたいと考えているため、現地でビジネスやマーケティングについて学んだら役に立つかと思いました。さらに、アメリカと日本では授業スタイルが異なるため、現地で日本では味わえない授業を体験したいと思い、留学したいと思いました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	もう少し英語を勉強しておけばよかったと思いました。session A では、ほとんどが英語のネイティブスピーカーで、話すスピードも速く、うまく会話もできなかったのも、もう少し実践的に英語を使っていればよかったと思いました。また、もう少し日本についても学んでおくべきだったと思います。現地では、日本に関してさまざまな質問をされましたが、あまり詳しく知らないことが多く、ちゃんと答えられないこともあったので、日本についてももう少し知っておくべきだったと思いました。特に、観光についての質問が多かったような気がします。
この留学先を選んだ理由	私は、ずっと留学に行きたいと思っていましたが、他の留学の選考で2、3回落ち、もう3年生になるし、教職課程のこともあったので、諦めかけていましたが、たまたま食堂の掲示で UC バークレーへの留学案内を見つけて、これが最後のチャンスだと思い、応募しました。また、UC バークレーは世界的に見ても非常に優秀な大学で、私も優秀な学生と一緒に勉強してみたいと思いました。
大学・学生の雰囲気	現地の学生は、非常にモチベーションが高く、とても優秀な人ばかりでした。また、困っているときはいつでも助けてくれて、とても親切で優しくかったです。大学の雰囲気は、静かで緑が多く、とにかく広かったです。また、観光客が多く、キャンパス内で写真を撮影したり、キャンパスツアーも行っていたりと、学生だけでなく、子供からお年寄りまで、さまざまな人々をキャンパス内で見かけました。夜はキャンパス内の治安が非常に悪くなるため、中に入ることができませんでした。常に警察官が常駐しているような状況でした。
寮の雰囲気	引っ越す前の寮は、周りの治安が悪くて、食事もなく、シャワーもお湯が出ないような環境でした。また、床や壁などもかなり汚れていて、キッチンでも虫が飛び回るようなひどい環境で、耐えられなくなったため、キャンパスの反対側に引っ越しました。引っ越してからは、友達もたくさんできて、衛生的な環境と恵まれた食事で、困ることはほとんどありませんでした。また、毎週いろいろな人々と交流できるイベントやテレビやソファが置いてある休憩スペースなどがあったので、他の学生と関わることができる機会がたくさんありました。
交友関係	留学当初は、授業が同じ日本人や明治から一緒に参加している人しか仲良くなれませんでした。次第に日本人以外とも仲良くなることができました。授業が同じだったり、住んでいる寮が同じ人と仲良くなることが多かったです。休みの日に一緒に出掛けたり、グループプレゼンテーションの準備のために集まったりと、普段関わらないような人々と仲良くなれたので、とても楽しかったです。
困ったこと、大変だったこと	1番困ったことは、寮に関してでした。治安の問題や衛生面の問題、引っ越し手続きなど、様々な困難がありました。次に大変だったことは、勉強に関してです。授業の予習や復習が難しく、非常に時間がかかり、ときには予習や課題だけで精いっぱい、復習まで手がつかないことがありました。また、私は相部屋でルームメイトがいたため、気を使って部屋で勉強できず、勉強場所を探すのも大変でした。また、携帯がいつでも使えるわけではなかったのも、とても不便でした。私は、方向音痴で、道に迷っても電話もできないし、地図も見れないので、ひとりで出かけることはほとんどなかったです。
学習内容・勉強について	前半は、マーケティングの授業を履修していました。授業はほとんど先生の講義で、生徒の意見を求めることが多かったのですが、私は怖気づいて一回も発言することができなかったのが心残りです。グループワークも多く、同じグループのメンバーはみんな優しく、すぐく頼りになりました。後半はビジネスと地理学に関する授業をとっていました。途中、語学に関する授業も入ってきたため、本当に時間がなくて、嵐のように時間が過ぎていったような感じでした。寝るのはいつも日付が変わってからで、授業が終わると、お風呂と夕食以外はずっと授業の予習と課題の時間にあてていました。本当につらかったです。



課題・試験について	試験はそれほど大変ではありませんでしたが、レポートが特に大変でした。参考文献や参考記事もすべて英語で書かれたものでないといけなかったため、参考にする資料を探すのも大変ですし、自分で読んで意味を理解し、分析して、自分の言葉で書く作業にとっても苦労しました。テスト前は、寝ないで一晩中課題やテスト勉強をする日もありました。苦労することも多かったですが、単位がちゃんともらえたので、自分の頑張りが認めてもらえたような気がして嬉しかったです。
大学外の活動について	特に団体に入ったり、イベントに参加したりすることはありませんでした。授業や勉強以外の時間は、友達と出かけたり、ジムに行ったりしていました。
留学を志す人へ	海外で生活することに不安があったり、手続きが大変だったり、勉強が難しかったりと、困難はたくさんありますが、留学に行けば授業で学んだことだけでなく、自分自身の成長にもつながると思います。生活力はもちろん、課題解決力や語学力の向上など、さまざまな面で成長することができると思います。日本で暮らしているだけでは身につかないようなスキルが身についたり、いろいろなことが経験できるので、ぜひいろいろなことに挑戦してほしいと思います。

## 一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	Introduction to International Business	Introductio to International Business	Introduction to International Business	World Peoples and Cultural Environmens	睡眠	外出	勉強
	買い物	World Peoples and Cultural Environments	World Peoples and Cultural Environments		外出	外出	勉強
午後	勉強	American Language and Culture	勉強	American Language and Cultures	外出	外出	勉強
		勉強	勉強	外出	外出	外出	勉強
夕刻	勉強	勉強	勉強	外出	外出	勉強	勉強
夜	勉強	勉強	勉強	ジム	勉強	ジム	勉強